

令和3年度 各校における「食に関する指導」実施状況調査結果概要

群馬県教育委員会健康体育課

I 調査目的

「学校における食育」については、その推進が学習指導要領に明記され、児童生徒の発達の段階を考慮し、学校の教育活動全体を通じて適切に行うこととされている。

そこで、今年度における各校の食に関する指導実施状況（予定も含む）を調査し、食育推進の現状と課題を把握することを通じて、今後の施策展開の参考とするものである。

II 調査対象

県内公立小学校・中学校（中等教育学校の前期課程を含む）及び特別支援学校

公立小学校 300校

公立中学校 160校（中等教育学校の前期課程を含む）

公立義務教育学校 1校

公立特別支援学校 17校

計 478校

III 回答者

各校において食育を推進するうえで中核となっている方

IV 調査期間 令和3年12月1日（水）～12月24日（金）

V 調査事項

- (1) 食育推進体制の整備について
- (2) 食に関する指導について
- (3) 栄養教諭・学校栄養職員の食に関する指導への参画について
- (4) 食に関する個別指導について
- (5) 食育教材の活用について
- (6) 家庭・地域との連携について

VI 調査方法等

群馬県総合教育センターWeb内の調査回答入力フォームに各校が入力する

Ⅶ 令和3年度結果概要

質 問		割合(%)		
		小学校	中学校	特別支援学校
(1)食育推進体制の整備				
①校務分掌への位置付け	食育を推進するための組織・委員会が位置付けられている	100.0	100.0	100.0
	食育の推進を中心となって担う教員が位置付けられている	100.0	100.0	100.0
(2)食に関する指導				
①令和3年度において、食に関する指導を実施した学校		100.0	100.0	100.0
②全体計画の作成状況		100.0	100.0	100.0
③食に関する指導を実施した教科等	社会	63.8	47.8	23.5
	理科	58.1	45.3	23.5
	生活	73.8		47.1
	家庭、技術家庭	91.7	92.5	41.2
	体育、保健体育	62.8	67.7	23.5
	道徳	54.2	34.2	23.5
	総合的な学習の時間	60.8	31.1	25.3
	給食の時間	94.7	93.2	88.2
	給食の時間以外の学級活動	77.1	39.8	35.3
	学校行事、児童(生徒会)活動、クラブ活動	64.8	44.1	23.5
自立活動			47.1	
(3)栄養教諭・学校栄養職員の食に関する指導への参画				
①栄養教諭等が食に関する指導を実施した学校		70.1	63.4	64.7
(4)食に関する個別指導				
①食に関する個別指導が必要と考えられる児童生徒がいた学校		75.7	70.0	100.0
②①の児童生徒への個別指導実施者(複数回答を含む)	栄養教諭・学校栄養職員	33.9	31.3	41.2
	担任	51.5	44.6	76.5
	養護教諭	81.9	86.6	58.8
	学校カウンセラー	2.6	2.7	0.0
	上記以外	11.0	18.8	11.8
(5)食育教材等の活用 ※注1				
①文部科学省「小学生用食育教材」「食生活学習教材」を活用したことがある		82.0	68.1	82.4
②「食に関する指導の手引」(文部科学省作成)を活用したことがある		88.0	81.2	76.5
③「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育」(文部科学省作成)を活用したことがある		77.7	67.5	58.8
④「作って食べよう!ぐんまの食育レシピ」(群馬県教育委員会・群馬県)を活用したことがある		83.0	78.7	76.5
(6)家庭・地域との連携				
①家庭・地域への情報発信等の啓発活動状況	給食たよりの発行(共同調理場が作成したものも含む)	97.3	94.4	100.0
	各種たよりに食に関する指導の取組を掲載	38.2	40.4	41.2
	学校ホームページの活用	45.2	37.3	52.9
	給食試食会の実施	5.6	8.1	0.0
	地域の方々の招待給食の実施	4.0	6.8	0.0
	講演会等の実施	1.7	3.1	5.9
	料理講習会等の実施	1.3	1.9	0.0
	チェックカード等を活用した食習慣(生活習慣)向上への取組	40.5	12.4	5.9
	学校保健委員会による発表	17.6	25.5	11.8
	授業参観等で食育のねらいを取り入れた授業を実施	7.3	0.0	0.0
児童生徒が自ら作る「弁当の日」の実施	3.7	9.9	0.0	
③学校評価に、食育に関連した項目(朝食摂取等)を設定		95.3	89.4	47.1

※注1 食育教材の活用状況は、「活用した」「やや活用した」「あまり活用しなかった」を合わせた「活用したことがある」割合を示している。